

(その三)

工場又は事業場の名称	旭化成パワーデバイス株式会社 館山事業所
------------	----------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1) の計画年度の削減率を達成するために実施した対策について、自主的取組計画書の別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
3	4	9	9						

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

計画年度使用及び排出量が目標年度に対し増加した理由

- ① 2011年度及び2012年度事業方針として安全を第一に挙げ、従業員の健康と安全を維持する為VOC取扱ブースの大気排出量が増加した
- ② 2011年度に新規採用したシンナー(AZ-EBR-7030)がVOCに該当する為、使用量が増加した。